

来年度に初の実証事業 本市に蓄電池設置へ、九電

九州電力(九電)は19日、本市に蓄電池を設置する実証事業の準備を進めている。本市に蓄電池を設置する実証事業の準備を進めている。本市に蓄電池を設置する実証事業の準備を進めている。

九電は、再生可能エネルギーの積極的な推進に力を入れており、風力・太陽光の導入量を平成32年度までに300万キロワットにする計画。本市は再生可能エネルギーの導入を促進するため、再生可能エネルギーの導入を促進するため、再生可能エネルギーの導入を促進するため。

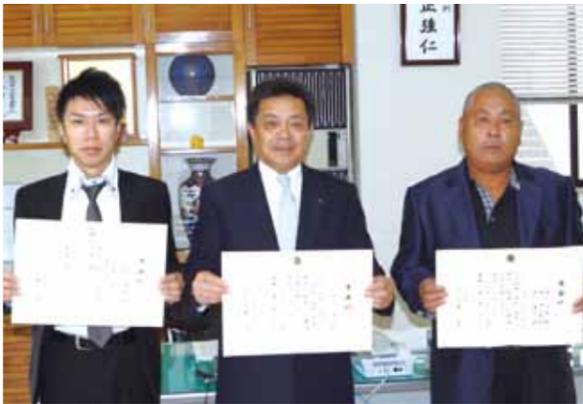
吉岐署で職場体験 郷中3年、北島のぞみさん

郷ノ浦中学校3年生、北島のぞみさんは18日、職場体験学習を吉岐署で行い、鑑識業務体験や署内・駐在所見学、パトカー体験乗車、警備艇見学、交通安全学習などを行った。



鑑識係の作業を体験する北島さん

人命救助で署長感謝状 吉岐署で18日に贈呈式



吉岐署は22日、人命救助者に対する署長感謝状の贈呈式を行った。人命救助者に対する署長感謝状の贈呈式を行った。人命救助者に対する署長感謝状の贈呈式を行った。

人命救助を行ったのは、郷ノ浦町、水産加工業会社経営、塚元茂秀さん(59)と助手伝いをする妻の伊久恵さん(57)、長男の嫁の真子さん(32)、石田町、会社社長、中上隆さん(57)、郷ノ浦町、公務員、柴山琢磨さん(34)の5人。

第23回生涯学習フェスティバル 石田野広場 第23回生涯学習フェスティバル 石田野広場 第23回生涯学習フェスティバル 石田野広場

正倉院と同じ技法で挑戦 「古代くみひも」講習会



一支国博物館の「しまごと芸術祭」の一環として、「古代くみひも」講習会が、21日、同博物館・多目的交流室で開かれた。

奈良市にある元興寺文化財研究所の特任研究員・小村眞理さんをはじめ、クテ打組紐研究会(木下雅子会長)の会員である川辺千佳代さん、依田章子さんを講師に招いて行われたくみひも講習会は、

室内では、何十種類もある押し花から選んでオリジナルのはがきやお札を作る押し花教室、専用の絵の具を垂らした上に紙を置いて作るマッピング、環境に優しいアクリルタワシづくり、「お手玉」や「おりがみ」など昔ながらの伝承遊び、その他、絵手紙、藤十雲、豆腐づくりなどが行なわれていた。

「共に創ろう」 第24回文化祭 28日、吉岐商業高校 吉岐商業高校(中園順喜校長、310人)の本年度・第24回文化祭「共に創ろう Best Memory」をスローガンに28日午前8時55分から開かれる。

第23回生涯学習フェスティバル 石田野広場 第23回生涯学習フェスティバル 石田野広場 第23回生涯学習フェスティバル 石田野広場

に参加者からは、「指先を使うので脳の活性化にいいかも。生涯学習になる」組み方を覚えたらスラスラ組み合わせて作ってみたい」との声が聞かれた。

今回は、クテ打の中で指を使って組んでいく指操作法を教えた。基本の組み方3種を、講師が太い紐で組んでいくのを見て各自それぞれくみひもに挑戦。小指を使って糸を移動させながら組んでいく技法

がボランティアスタッフとして協力、活躍していた。各種体験は、3時間余りの短い時間中だったが、参加した大人も子どもたちも、みな楽しそうに物作りをチャレンジ、出来上がった作品を嬉しそうに持ち帰っていた。

市内在住の5歳の男児が17日、三類感染症(腸管出血性大腸菌感染症)を発病、現在は回復している。吉岐保健所は市民に、手洗いの励行などで予防に努めるよう呼びかけている。

訂正 10月12日号、市消防団石田地区第二分団第三小隊の全国消防操法大会・小型ポンプの部優勝の記事中、江口正弘小隊長の名前に誤りがありました。お詫びして訂正します。

日	曜	日	潮	満潮	干潮	干潮	日出	日入	
10月26日	金	9.12	中	6:52	19:15	0:46	13:01	6:35	17:35
27日	土	13	中	7:39	19:49	1:27	13:40	6:36	17:34
28日	日	14	大	8:19	20:21	2:03	14:15	6:37	17:33
29日	月	15	大	8:55	20:51	2:37	14:47	6:37	17:32
30日	火	16	大	9:30	21:20	3:08	15:16	6:38	17:31
31日	水	17	大	10:02	21:48	3:38	15:43	6:39	17:30
11月1日	木	18	中	10:34	22:15	4:06	16:09	6:40	17:29
2日	金	19	中	11:06	22:42	4:34	16:35	6:41	17:28

第50回 ひとあゆみの会を終えて

ひとあゆみの会事務局 小金丸敬仁

かたばる病院・機能訓練室

10月14日にひとあゆみの会を「芸術の秋にふれる」と題して開催しました。参加者は全員12人、家族4人と介護ボランティア29人の総勢45人の参加でした。

午後からは会場を吉岐文化ホール106会議室に移動して「ザ・ハーモニー」(松尾久利子)の演奏を堪能しました。4人のバンドと3人のボーカルの方々がナツメロや童謡・唱歌と90分のにわたり熱演され、会場のみならず拍手をとりながら一緒に歌いました。

ウォーキングと収穫祭 11月4日、原の辻 NPO法人・一支国研究会主催の秋の収穫祭と原の辻ウォークが11月4日、原の辻ガイダンス広場や原の辻遺跡一帯で開催される。



これら吉岐市ならびに吉岐市社会福祉協議会をはじめ、関係機関や一般住民のボランティアの御協力あってこそだと思います。障害があっても明るく前向きに生きていける社会の実現に向けてともにあゆみましょう。今後ともよろしく御願ひいたします。ありがとうございました。

潮騒の詩

しおさいのうた

本格的な味わい、爽やかな香りが特徴的なビール。潮騒の詩、あなたの心を癒す一杯。